

現在、好生館では、当館で保管する検体・診療情報等を使って研究を実施しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

【研究課題名】鶏卵の食物経口負荷試験における負荷量の検討
【研究対象者】 2021 年 5 月～2023 年 4 月までの間に、小児科において鶏卵に対する食物アレルギーと診断され、食物経口負荷試験を受けられた方。
【利用している検体・診療情報等の項目】 〔検体〕なし 〔診療情報等〕診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、血液検査結果、食物経口負荷試験の結果、食物アレルギーに関する病歴。
【利用の目的】 卵の食物経口負荷試験について、適切な負荷量を解明することを目的としています。
【研究について】 遺伝子解析研究 （ 無 ） 営利企業との共同 （ 無 ）
【利用期間】 承認日～2025 年 3 月までの間
【佐賀県医療センター好生館 研究責任者及び問い合わせ担当者】 研 究 責 任 者：小児科 氏名 岩永 晃 問い合わせ担当者：小児科 氏名 岩永 晃 対 応 可 能 時 間：平日 9 時 ～ 16 時 電 話 ：0952-24-2171（代表） E メール：rinsho@koseikan.jp（臨床試験推進部）